



児童数 165名 学級数 8学級

小中一貫型コミュニティ・スクールの推進及び地域教育力を
活用した教育活動の充実

＜地域学習カリキュラム＞

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年	いちねんせいになったよ 4時間	いちねんせいになったよ 3時間	いちねんせいになったよ 2時間	いちねんせいになったよ 2時間	なつがきたよ 6時間	ひるがれが 10時間	あそびで思ひがけ 10時間 思ひがけを返すことに	あひるパーティー 2時間	たのしみだね 5時間	むかしあそびしよう 8時間 昔人生活の交流	たのしかったいちねんかん 8時間	
	がっこうたんけん 4時間	朝青・数値活動 11時間				朝青・数値活動 9時間						よろこぶ学校へお別れ 3時間
2年	ようこそ1年生 (学校たんけん) 8時間	朝青・数値活動 14時間				あそびがだいすきあつまれ 10時間	朝青・数値活動 11時間					みんな大きくなったよ 17時間
3年	小佐々博士になろう～自然編～ 30時間 (地域学習) 小佐々町の自然や施設について調べよう ○パソコンで調べよう ○計画を立てよう ○登山活動 ○金魚飼育 ○九九九島路					小佐々博士になろう～歴史編～ 25時間 (地域学習) 小佐々町の歴史について調べよう・見学しよう ○計画を立てよう ○小佐々郷土館 ○発表会						
4年	みんなに優しい街づくり 10時間 (福祉)	いもこし 2時間 (地域学習)	海洋体験7時間 (自然体験活動)	ふるさと発見学習10時間 (自然体験活動) 科学館・グリーンセンター見学	いもこし 4時間 (地域学習)	学習発表会 15時間	環境SDに取り組もう 12時間 (環境) 身近な水・電気・ゴミ・リサイクル問題に思いをもちて考えることと実践しよう ○節水の呼びかけ ○節電の呼びかけ ○イモ栽培 ○学校内のゴミ拾い					
5年	進め！環境探検隊 15時間 (環境)	いもこし 2時間 (地域学習)	海洋体験7時間 (自然体験活動)	南泊体験学習10時間 (自然体験活動)	いもこし 3時間 (地域学習)	学習発表会 15時間	地域へのふれあいを深めよう！ 20時間 (地域学習) 保護者や地域のの方々とふれあい、交流し、感謝し合う生活を目指そう ○保護者との交流 (保護者)					
6年	運動会を成功させよう 6時間 応援合奏の内容を考える	水産学習 4時間 (地域学習)	平和な世の中を目指して6時間 (平和学習)	もっと知りたい！長崎 20時間 (歴史学習)	学習発表会 10時間	卒業制作 卒業にむけて 10時間 卒業文集 ○感謝の気持ち						
	朝青・数値活動 11時間					朝青・数値活動 11時間						活動の反省をしよう

＜地域交流活動＞



老人会との昔遊び・交流給食
園児との磯遊び（１年）



地域人材を活用した野菜づくり
町たんけん（２年）



地域企業見学 いのちの授業
郷土館見学（３年）



アマモの移植・カサゴの稚魚放流
デイサービス訪問（４年）



海洋体験学習 海洋調査
保育所との交流活動（５年）



水産教室 カサゴの稚魚放流
お魚教室 門松づくり（６年）

<地域ボランティア>



登下校の見守り



朝の読み聞かせ



図書館整理



学習支援



放課後補充学習

<小中連携・地域連携>



乗り入れ授業
(外国語活動)



乗り入れ授業(理科)



3校児童・生徒交流

中学生による
運動会入場行進演奏



3校職員
連絡会



かがやきっ子会議

地域清掃
ボランティア



かがやき会議

おさかな
あいさつ



3 成 果

- 地域学習カリキュラム一覧表を作成し、それをもとに全学年で地域教材や地域人材を積極的に活用し、本校独自の特色ある教育活動を展開することができた。児童は地域のよさを感じながら、体験を通して学ぶことができています。また、多くの地域人材やボランティアスタッフとの交流を楽しみにしており、児童の情操教育にも大きく役立っている。地域学校協働本部との連携で新たな地域人材も発掘できた。
- 小中一貫型コミュニティ・スクール「海光る町学園」や「おさかなあいさつ」を、保護者、地域への啓発と児童や職員の意識高揚を目的として環境整備に取り組んだ。看板、幟旗、カレンダーがあることで、保護者や地域の「コミュニティ・スクール」への意識は確実に高まり、協力体制が広がってきている。幟旗を小佐々地区全体に設置することによって、「おさかなあいさつ」も浸透してきた。
- 学校運営協議会と別に、かがやき会議を年3回開催した。学校経営方針を理解してもらうだけでなく、地域での子ども達の生活の様子や安全面についても話し合うことができ、教育活動への支援・協力を得ることができた。

4 おわりに

今年度から小中一貫型コミュニティ・スクール「海光る町学園」としてスタートした。小佐々地区3校で試行錯誤を繰り返しながら実践を積み重ね、多くの成果を残すことができた。本校も、地域教材や地域人材を活用した独自の取組を推進することができた。しかし、現状に満足することなく、課題を改善しながら、さらに地域とともにある学校づくりに取り組んでいきたいと考えている。